

した。
 それ以降は
 れました。人的消
 費を超え
 に生きては帰
 して沖縄へ向かう
 機が後を絶ちません。

乗船
 攻撃に
 終

れない身を
 のです。が、途中

2016.1.30 (sat) 14:00-16:00
at Kichijoji Honcho Community Center

らる飛行機も降り立ちました。また、エンジン不調という表
して口外できない事情から、命がけの不時着をこころみた
その兵士たちが原隊に復帰した場合にどうい視線が投げ
たかについては言を俟ちません。
不時着飛行兵たちはどのような心情を抱
対して「護国の鬼」を演じ続けたのか？
る元不時着兵の証言を紹介しながら、彼らの島
二重生活の実態を検証してみようと思います。

二重生活の実態を検証してみようと思います。

「遠島人」に続く第2弾です。
戦術として、「特攻」があります。
たり作戦でした。一度の作戦で人的、
物で、6万4千トンの艦船に3332人の戦闘
向いました。途中、トカラ沖で米軍機の猛
、撃沈されます。救出されたのは269人で
前のことです。

戦」による、敵艦への体当たり作戦が多用さ
 耗はさらに激しさを増しました。戦闘員は 20
 たばかりの若者たちです。「お国のため」
 覚悟して、トカラの島々の上空を南下
 でエッジントラブルが続発し、不時着
 機が不時着しています。臥蛇島には、満州か

軍隊と島民双方に
……90歳を超え
内滞留中の

島の一重生活者 (その二)

不時着飛行兵

稲垣尚友

【講師】

【講師】
稲垣尚友

会費

講演：持てる者は持てるだけ（カンパ制）／懇親会：2500 円前後

場所

武蔵野市本町コミュニティセンター第2会議室(3F)
東京都武蔵野市吉祥寺本町1-22-2 / 吉祥寺北口(JR中央線・井の頭線) 徒歩3分 ※トカラ塾の会場は吉祥寺です。

参加 連絡

050-7542-2018（稲垣一雄）
info@tokarajuku.sakura.ne.jp
※懇親会のみ参加の方は上記アドレスにご連絡ください。

主 催

文化結社トカラ塾 (<http://www.tokarajuku.sakura.ne.jp/>)

